

会議録（要点筆記）

会 議 名	令和元年度第2回 米原市行財政改革市民会議
開 催 日 時	令和元年12月23日（月） 午前10時から午前12時まで
開 催 場 所	米原庁舎2A
出席者および欠席者	出席者：横山幸司委員、大橋松行委員、高木静江委員、北村公一委員、 高居和美委員、藤田善治委員、高田清幸委員、藤田博文委員 欠席者：なし 事務局：政策推進課 西村次長、松村課長補佐、大塚主幹
議 題	・第4次米原市行財政改革大綱（素案）について
結 論	・第4次米原市行財政改革大綱（素案）について下記の意見があった。内容を検討し修正する。 ・行政経営という言葉は市民に伝わらない。 ・RPAが唐突で出てくる。「ICT等の活用と働き方改革」の項目に統合できる。 ・職員の不祥事が多くコンプライアンスの項目を入れるべき。 ・地方自治法の改正により、都道府県、政令指定都市は、内部統制に関する方針の策定および必要な体制整備が義務付けられた。（その他の市町村は努力義務） ・地域活動団体の在り方検討について、基本方針2より基本方針3の方がよい。
審 議 経 過 （主な意見等を原則として発言順に記載。）	1 次長あいさつ 2 講演 【行財政改革の基礎：滋賀大学社会連携研究センター横山幸司教授】 3 自己紹介 4 座長・副座長の選出 座長：横山幸司委員 副座長：萩原和委員 5 議事 （1）第4次米原市行財政改革大綱（素案）について
座長	本日の議事は一つ。来年度からの第4次米原市行財政改革大綱（素案）を事務局で作成いただいたので、皆さんの意見をいただきたい。 事前に相談も受けたがよく作られている。 事務局から説明をお願いします。  【事務局から資料1、資料2、資料3により説明】

座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本方針を見ていただきたいが、一つは行革の仕組み自体を再構築するという事。特に総合計画の進捗管理と合わせる事によって、財政や人事と一体化していくという事。この事によって、評価シート等を一本化することで、引き継ぎの関係にも繋がって、また実効性も担保してくるという仕組みの再構築である。</li> <li>・意見交換会も導入していく。この市民会議と同時並行でやっていくことで、より詳しい厳しいチェックも図っていく。</li> <li>・次に働き方改革。AI など働き方改革は前回の大綱にはなかった。色々なものが出てきておりそれに対応した職員の改革を行っていく。</li> <li>・多様な主体と協働のまちづくりというのは、より踏み込んだ形で地域の改革も行っていく。</li> <li>・この事について、皆様から率直なご意見ご指摘等を1人2分以内でいただきたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTとか、これからどんどん取り入れていくと思うが、どれだけ導入していくのかイメージがわからない。どういうことがAIで可能か、事務がとても効率化すると思うが、一対一での職員対応、市民サービスも大事ではないか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数年かけてやること、1年ごとにできることを明確に分けた方がいいのではないか。</li> <li>・数値目標として出した方がいいような項目もあると思う。それぞれ1年後にこうするとか出していないと、最小の経費で最大の効果が出るような施策というのは本当に難しい。</li> <li>・例えば6ページの人材育成方針に基づいて職員を育成する項目も、何をもって育成したかということをも明確にすべきではないか。そうしたことを入っていないと、結果としてぼやけるのではないか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的に目標を持つことは大事であると思っている。</li> <li>・ある程度の数値目標をとらえながら、その成果が出るよう進めていきたいが、人材育成で言うと、研修さえ受けたらそのことで評価されるかということではなく、どういった形で評価指標を持つのかということも検討していきたい。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画の進捗管理とそれと一緒にする。総合計画の進捗管理の中で、それぞれの事業がいつまでにどうするということが把握できるので、そこでしていくということ。</li> <li>・人材育成について、業務の棚卸しをすることによって、誰がどういう研修を受けたらいいのかということも計画的・戦略的にみていくことを期待</li> </ul>

	<p>したい。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の課題や女性社会に目を向けた活動をこれからしていきたい。</li> <li>・新しい活動を始めることによって若い世代を巻き込んでいきたい。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金の見直しをする際の潮流として、今までは団体補助であったものを、事業活動に対する事業費補助を積み上げた額とする方法に改めつつある。</li> <li>・団体を潰すということではなく、その事業に着目するという事。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本方針2「4_組織体制の改革」「②地域の各種団体の在り方の検討」があるがこの項目でいいのか。基本方針3「3_地域経営改革」「①地域課題の把握」でも補助金の在り方というところが出ていく。そこ整理をして一つまとめてもいい。</li> <li>・基本方針2「1_業務棚卸し」「①業務の棚卸しの実施」で、RPAが出てくるが、「3_ICT等の活用と働き方改革」「①AI、IoT、ICT活用の推進」もありややこしい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色々と改革が必要だと思い委員に応募した。また、自身の考えも実現する見込みがあるのではと期待しながら来た。この場で、改革の内容を具体的に話し合い、各部局にこういうことでやれという場と思っていた。</li> <li>・今までの会議録を全部見たが、各部局が計画してやったことの成果を評価するだけの市民会議で、そうではなく、委員が持ち寄ったものあるいはここで話が出たものを具体的に各部署にこれをやれということができないのかと思う。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我々の市民会議は、各部局に対して直接指示や命令をする権限はない。しかし、ここで、地域や現場の色々な思いを出して、各部局に伝えて欲しいという提言は十分可能性はある。</li> <li>・ただ、市民会議は市の全体的な行革の方針や評価をしていく会議ということはお考えいただきたいと思う。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これからパブリックコメントを求めていくことになるが、それはこの大綱のパブリックコメントを求めるのか、もう少し具体化した施策的なもののパブリックコメントを求めるか。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大綱のパブリックコメントである。</li> <li>・具体的な事業に対する指摘などは、また事業段階において各部署から出てくる。</li> </ul>

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この大綱を見て、行政経営という言葉に違和感がある。</li> <li>・経営の目標というのは、採算、収益、利益で、行政はそれを求めてはいけない。もっとほかの言葉で表現すべき。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統的な言葉遣いとしては、行財政改革という言葉を使っている。</li> <li>・近年、パブリックマネジメントの言葉が出てきたときから、民間企業の経営を指すイメージと思うが行政経営という言葉が使われている。</li> <li>・経営というのはそれだけではない。経営とはマネジメントであり、行政であっても一つの運営組織で、目的は採算でなく政策実現であり、そこまですべてを含めて最近では行財政改革という伝統的な言葉から、行政経営とか地域経営という言葉に変わりつつある。</li> <li>・今回の大綱でも、行政経営という言葉を使っている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よくわかるが、そういうことが、市民に理解されるかどうか、市民がどのようにこれを読んでくれるのか気になった。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題は言葉ではなくて、中身を地域の皆さんと一緒に運営して深めていくということで理解いただきたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先ほど座長の説明にあったが、不祥事に関することが入っていない。米原市は、その点の話題に事欠かない。そのことが一言もないので心配である。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部統制について、地方公共団体も来年度から、都道府県と政令指定都市において、内部統制の仕組みが始まる。内部統制のことを付け加えた方がよい。</li> </ul>
副座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数年後に統合庁舎が立ち上がる。おそらく支所業務も統廃合されていく。問題は支所の在り方で、そこで実際に窓口対応していく機能と効率性のバランスをどうとるのか。</li> <li>・当然のことながらICTが進むと、非常に効率的な情報伝達ができて、そういった場所が不要になるが、今の状態で地域のコミュニティが出来ていくのか不安に思う。</li> <li>・やはり人がいなくなればなるほど避けていくという循環ができる。</li> <li>・特に平成の大合併前の旧町の拠点や集落の在り方、小さな拠点と言うが、庁舎を作るからには小さな拠点の計画は、同時並行的にやるべきではないかと思う。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間が来ておりますので審議としては以上とする。</li> <li>・新しく参加いただいて、新鮮な目で、いろいろ率直に言っていた</li> </ul>

事務局	<p>と思うが、これは住民の皆さんが思うことと同じだと思う。懇切丁寧に説明していく必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本日出た意見で修正して、パブリックコメントにかけていただきたいと思う。</li> <li>・この意見を反映させていただいてパブリックコメントにかけていきたい。</li> <li>・次回は3月に開催することを考えている。事務局では、3月6日金曜日午前10時からこの場所で開催をしたいと考えている。予定をいただき出席賜りたい。</li> </ul>

会議の公開・非公開の別	<p><input checked="" type="checkbox"/> 公開 傍聴者： <u>0人</u></p> <p><input type="checkbox"/> 一部公開</p> <p><input type="checkbox"/> 非公開</p> <p>一部公開または非公開とした理由 ( )</p>
会議録の開示・非開示の別	<p><input checked="" type="checkbox"/> 開示</p> <p><input type="checkbox"/> 一部開示 (根拠法令等： )</p> <p><input type="checkbox"/> 非開示 (根拠法令等： )</p>
全部記録の有無	<p>会議の全部記録 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p> <p>録音テープ記録 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>
担 当 課	政策推進課 (内線91-245)